

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
1. 収集・保存・活用・公開							
1-1 資料の収集	収集方針をもとに採集・寄贈・購入等を通して積極的かつ継続的に資料を収集し、デジタルアーカイブ化を進めます。	新規収集資料件数	採集・購入他(全分野)	1,600件		320件	
			1.地学	50件		10件	
			2.植物	200件		40件	
			3.動物	880件		176件	
			4.菌類	25件		5件	
			5.歴史				
			6.考古				
			7.民俗				
			8.美術				
			9.文学				
		寄贈(全分野)	1.地学				
			2.植物				
			3.動物				
			4.菌類				
			5.歴史				
			6.考古				
			7.民俗				
			8.美術				
			9.文学				
			収蔵資料総件数				
資料に関する情報収集を積極的に行います。	新規収集図書件数	購入					
		寄贈					
	収蔵図書総件数						
1-2 資料情報の公開	デジタルアーカイブの公開を行い、利用を促進します。	収蔵資料情報公開件数	5,500件		1,100件		内訳: 総公開件数:〇件

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
1-3 資料の適切な管理	収蔵庫・展示室を良好な環境に保ち、燻蒸により資料の安全な保存を図ります。	燻蒸回数	那須野が原博物館	5回		1回	
			附属施設等	5回		1回	旧日新の館
	資料の修復等を行い、資料の保存状態を改善します。	資料の修復	歴史資料				
			考古資料				
1-4 資料の活用	常設展示・企画展示等による資料の利用・公開を促進します。	展示利用件数	常設展示				
			企画展示	2,750件		550件	企画展□件、移動展□件、特別展□件、企画展□件
			トピックス展他	825件		165件	トピックス展□件、なはくAS□件、日本遺産□件、図書館□件、ギャラリー展□件
			黒磯郷土館	—			
	他の博物館等における資料の貸出・利用を支援します。	貸出した資料の件数					内訳
			貸出・提供した二次資料の件数				画像資料□件、モニュメント類□件、パネル等□件
【特記事項】							
【課題・改善点等】							
【外部評価委員 所見】							

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
2. 調査研究							
2-1 調査研究活動の推進	地域に関するテーマや収集・整理・保存、教育普及等博物館活動に関する調査研究を行います。	那須野が原博物館紀要発行回数	5回		1回		
		学術論文等の執筆数	20回		4回		
	論文、口頭発表、講演会等により、研究成果を広く市民に還元します。	研究成果の口頭発表回数	10回		2回		
		講演会の回数	25回		5回		
【特記事項】							
【課題・改善点等】							
【外部評価委員 所見】							
3. 展示							
3-1 常設展示の充実	調査研究によって得られた新たな情報を適宜盛り込み、内容や展示資料の見直しを図ります。						実施内容を記載
3-2 企画展示の開催	地域または各テーマに対する市民の理解を深める目的で開催し、資料を有効に活用します。	企画展示の開催回数	20回		4回		
		企画展示の観覧者数(学校を除く)	75,000人		15,000人		
		観覧者の満足度(平均)	90%		90%		企画展□%、企画展□%、特別展□%、移動展□%
3-3 企画展示の理解促進	図録の発行、記念講演会や展示解説、ワークショップの関連事業を開催し、展示趣旨を分かりやすく伝えます。	図録の発行件数					
		関連事業の参加率	77%		77%		企画展□%、企画展□%、特別展□%、移動展□%
		参加者の満足度(平均)	90%		90%		企画展□%、企画展□%、特別展□%、移動展□%

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
3-4 トピックス展等の開催	資料を積極的に活用するほか、調査研究によって得られた情報を公開します。	トピックス展・なはくアートスポット・ギャラリー展の開催回数	120回		75回		
3-5 意向調査	市民の意見を積極的に収集し、ニーズの把握に努めます。	意向調査(アンケート)の実施回数	20回		4回		企画展ごとに通年で実施
3-6 附属施設の展示	黒磯郷土館においては、常設展示の見直しを適宜行います。	黒磯郷土館常設展示の見直し					実施内容記載
【特記事項】							
【課題・改善点等】							
【外部評価委員 所見】							
4. 教室講座等							
4-1 講座の実施	研究成果を市民に還元するとともに、入門的なものから専門性の高いものまで多様な講座を開催します。	参加率	70%		70%		セミナー□%、発表会□%
		参加者の満足度(平均)	90%		90%		セミナー□%、発表会□%
4-2 教室の実施	学校教育では経験できない博物館ならではの体験を重視し、興味関心を高める教室を開催します。	参加率	90%		90%		化石□%、昆虫□%、縄文□%、科学□%、チャレンジ□%、なはくAP□%
		参加者の満足度(平均)	90%		90%		化石□%、昆虫□%、縄文□%、科学□%、チャレンジ□%、なはくAP□%
4-3 博物館フェスタの実施	市民と協働して博物館フェスタ等を開催し、博物館の魅力を広く発信します。	来館者数(延べ)	5,000人		1,000人		
		参加者の満足度(平均)	90%		90%		
4-4 生涯学習活動の支援	市民からの質問や相談等に応えるレファレンス業務を積極的に実施し、一人ひとりの学習を支援します。	相談対応件数					

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考	
【特記事項】								
【課題・改善点等】								
【外部評価委員 所見】								
5. 地域との連携及び市民との協働								
5-1 市民との協働	自主団体を支援し、市民による教育普及活動を促進します。	市民に活動成果を発表する場を提供します。					エントランス利用〇件、石ぐら会〇件、那須文化研究会〇件	
		施設の利用者人数(学校を含む)	40,000人		8,000人			
5-2 地域との連携及び学術的な支援	市民や地域の組織、他の博物館等の関係機関との連携・協働により、資料の収集・整理、調査研究及び教育普及活動を行います。 博物館の資料をもとに、文化財保護や環境保全等に関する活動を学術的な側面から支援します。	連携事業件数					図書館〇件	
		支援件数					内訳	
5-3 学校教育との連携	自主団体との協働により、学校見学で来館する児童生徒に対して、展示案内・体験学習等を行い、地域の特性や先人たちの想いを伝えます。 学校と連携して、博物館の資料を授業で活用できるよう努めます。また、要望に応じて職員や専門家を派遣します。	学校来館数(那須野が原博物館)						
		学校来館数(黒磯郷土館)						
		資料貸出件数						内訳
		出張授業件数						内訳
5-4 実習等の受け入れ	博物館実習や市内中学校の職場体験等を受け入れます。	博物館実習・職場体験件数					博物館実習〇人、マイチャレンジ〇人	
5-5 文化観光等との連携	日本遺産等の文化観光の取り組みに協力するとともに、文化財保存活用地域計画との連携を図ります。	文化観光等への協力					実施内容記載	

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
【特記事項】							
【課題・改善点等】							
【外部評価委員 所見】							
6. 施設の管理運営							
6-1 施設の維持管理	施設及び設備の保安業務、清掃業務及び維持管理業務等を行うとともに、計画的に危機の修繕や更新を行い、快適な環境の保全に努めます。	保安、清掃及び維持管理業務の実施、計画的な機器の修繕・更新					実施内容記載
6-2 危機管理体制の強化	利用者の安全を確保するため、防災訓練や救急救命講習等を実施し、危機管理体制の強化を図ります。	防災訓練の実施回数	10回		2回		
		救急救命講習の実施回数	5回		1回		
6-3 施設の整備	高齢者、障害者、外国人等へ配慮した施設の整備に努めます。						実施内容記載
6-4 収蔵資料の適切な保存	収蔵資料の適切な保存のために、収蔵庫の拡充を検討します。	収蔵施設等の増設					実施なし

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
6-5 附属施設の管理運営	黒磯郷土館の適切な管理運営に努めます。	黒磯郷土館来館者数	7,500人		1,500人		
		黒磯郷土館来館者の満足度(平均)	90%		90%		
6-6 組織運営	組織の適正な人員配置等、効率的な運営に努めます。						実施内容記載
6-7 意識改革と資質の向上	研修会等に積極的に参加し、職員の能力開発、資質向上に努めます。						実施内容記載
6-8 広報体制	各種メディア等への情報提供を積極的に行います。また、ホームページを充実し、認知度の向上を図ります。	マスコミ・メディア等の掲載回数	200回		40回		
		ホームページの閲覧回数	605,000回		121,000回		
		SNSの情報発信回数	600回		120回		Twitter□回、みるメール□回
6-9 博物館評価	那須野が原博物館の使命、方針及び中期目標に基づいて評価を行い、博物館活動の改善に努めます。						評価の実施の有無を記載
【特記事項】							
【課題・改善点等】							
【外部評価委員 所見】							

中期目標の項目	中期目標の内容	評価指標	期間内目標値	期間内実績値	当年度目標値	当年度実績値	備考
【外部評価委員 総合所見・指摘事項】							
【博物館の対応】							

外部評価委員
令和□年度那須塩原市那須野が原博物館協議会委員